

水の郷さわら 創業祭

～楽しい企画が盛りだくさん～



- 期日 3月29日(土)・30日(日)
- 場所 道の駅・川の駅「水の郷さわら」
- 内容

道の駅の催し物

ガラポン大抽選会、お米すくい取り、さつまいも品種当てクイズ、木札制作販売、ポップコーン販売、創業祭感謝花くじ、お雑煮など

川の駅の催し物

太極拳ショー、モーターボート体験乗船、ポニー引き馬乗馬体験、展示コーナー
 園道の駅 水の郷さわら ☎(50)1183
 川の駅 水の郷さわら ☎(52)1138

取香 遺産

Vol.93

文化人たちの文学碑・歌碑 水郷観光の足跡



▲与謝野晶子の短歌碑(津宮)

与謝野晶子の短歌碑

津宮地区の利根川沿いの堤防の上に、与謝野晶子の短歌碑が立っています。与謝野晶子は、日露戦争に出征した弟に宛てた長詩「君死にたまふことなかれ」を詠んだことで有名で、昭和期の女性歌人です。短歌碑のあるこの辺りはかつて「津宮鳥居河岸」といって、高瀬舟、木下茶舟など多くの船舶が入り出してにぎわった河港でした。明治44年(1911)、与謝野晶子はここに泊り、津宮鳥居河岸の短歌を詠んでいます。

人気を集めました。こうした水郷観光は、浮き沈みはありましたが、明治、大正、昭和と代表的な人気レジャーの一つでした。水郷を詠んだ文化人たちがこうしたなかで、江戸・東京から、学者や歌人などの文化人が数多く訪れて、水郷を題材とした作品を残しています。江戸時代では、「利根川図誌」で有名な赤松宗旦をはじめとして、俳人として著名な松尾芭蕉や小林一茶のほか、明治時代以降も、若山牧水の「水郷めぐり」、北原白秋の「水村の春、十六島」を代表に、野口雨情、伊藤左千夫、正岡子規、高浜虚子など多彩な文学者や歌人が訪れています。市内には、こうした文化人たちの足跡を示す文学碑や歌碑が多数残されています。

江戸時代後期以降、庶民の娯楽や文化が盛んになり、なかでも寺社参詣を兼ねた行楽の旅が流行しました。江戸から近い手軽な旅として、神奈川県、香取神宮、息栖神社を巡る三社詣と水郷の船遊びが

問い合わせ
伊能忠敬記念館 ☎(54)1118

文芸

作品募集

はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇 香取 哲郎選

鬼やらい指の先まで声にして 奥村 利夫(一ノ分目)

評 鬼やらいは、節分の夜に鬼を追うこと。私もひ孫と「福は内、鬼は外」と声をあげた。豆を撒きながら、どの家からも追われる鬼が可哀想になってきた。この一句、指の先まで声には巧い。

書初のはみ出しており五才の字 林 貞以子(府馬)

評 新年の思い告げるや亡き夫に 菅谷 律子(小見川)

店頭のクリスマススロースに息をのむ 大川 千代子(加藤洲)

水仙にお辞儀をされて訪ねけり 関 幸子(三島)

雀らが初雪溶けて見る夕日 清水 和子(神生)

香取歌壇 稲村 恒次選

豆撒いてと笑顔で升をわたす妻 節分の今日 小松原 忠(府馬)

ぞ金婚記念日 越川 三朝(府馬)

七十路よりパークゴルフを習ひ来て息災にあり新玉の年 木内 幸子(八日市場)

好物のけんちん汁を夫に供ふ節分のけふは恵方巻き添へ 齊藤 ミさゑ(小川)

霜柱さくさくと踏みお墓にまいる掃けども寄らぬ落ち葉に惑う 宮崎 弘(白井)

大利根の河畔に展く早場米地帯はやも畦塗る耕運機唸り 白梅の匂ひ好みし盲ひたる九十九歳の母よ 在さず 嶋田 武夫(下飯田)

評 金婚記念日は結婚五十年目のお祝い、めでたき日である。然も節分の日が記念日。上の句のさりげない奥様の仕草、受ける夫の気負った表情に平穏で満ち足りた雰囲気が伝わり、思わず微笑みが浮かぶ。更なるご長寿を祈りたい。

はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

編集後記

市内には、20団体もの神楽が存在しているのをご存知でしょうか。私も幼少時、着物に袖を通し、わくわくしながら稚児舞を踊りました。踊りの覚えが悪かった私は、前の子の真似しながら踊っていたのを懐かしく思い出しました。鎮守の森に気迫の満ちた演舞や朗々とした語り響き渡る神楽。多くの神楽は2月頃から始まり、4月にピークを迎えます。地区ごとに神楽の種類も違いますので皆さんも足を運んでみてください！今回、長岡の神楽でカメラを構える取材者Sの脇腹に見事鯛投げの鯛が命中！痛みに耐え取材を続け、まさに鯛当たり取材！鯛も当たり、きつと今年には幸運が訪れることでしょう。(J)

広報かとり

香取市
 平成26年(2014)3月15日号 No.192
 編集 香取市役所総務部秘書広報課
 〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
 TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
<http://www.city.katori.lg.jp>

市税の納付は口座振替が便利です

市税の納付には、期限内に自動引き落としとなる口座振替が便利で確実です。希望者は市役所、金融機関などへ預金通帳と届出印を持参し、申し込みください。